



トッパボリ

CHARTERED JUNE 5th 1951

10

2013

主 題

- クラ ブ (主 題) “ Dare To Try, Dare To Change! ”
「動けば変わる、何かが変わる！」 岩田 晋 会長
- 国 際 (主 題) “ Go Ye Into All The World ”
「全ての世界に出て行こう」 Poul V. Thomsen (デンマーク)
- ア ジ ア (主 題) “ Start Future Now ”
「未来をはじめよう、今すぐに」 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
- 西日本区 (主 題) “ Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”
「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう」 高瀬 稔彦 (岩国みなみ)
- 中 西 部 (主 題) 「ワイズの価値を見直そう」
ワイズは何ををするところ? 「見える化」「わかる化」「いかす化」 塚 理 (大阪茨木)

聖 句

父よ、御名があがめられますように。御国がきますように。

ルカによる福音書 11 章 2 節

再び東京

永井 温子

2020年のオリンピック開催地が東京にきました。今回の開催地が決まるまでに、何回か大阪も含めて立候補して落ちているので今回は選ばれればよいなど。朝起きるとすぐにテレビをつけ確かめ、東京に決定の文字を見たとき心からほっとしたのです。テレビはずっとオリンピックのことばかり。オリンピック招致委員の活動は大変なものだとか、招致のための攻防はさまざまのものとか、次々に情報がはいつてきます。たびたび予想を覆す結果が出ることも。今回も票の入り方が予想とは違っていたのですが、最後のプレゼンテーションもかなりの効果があったと思うし、とにかくあらゆる事柄が東京に向かっていたのでしよう。これから7年後のこと、わたしにとっては一生に二度も自国でオリンピックが見られるということは幸運なことに違いないと思うのです。1964年の時、白黒で見たカラーで見たかも定かには覚えていないのですが、日本もたいした国になってきたんだという感慨は大いにあったものです。スポーツセンターでは現在10歳前後の少年、少女たちがオリンピックに出たいという大きな希望を次々に楽しみに語ってくれる。なるほどこの子たちはその時20歳位でスポーツにとっては旬にはいつている頃で、現在20歳前後の青年たちも成熟期に入っていてこれもまた、大きな希望を持っているに違いないのです。経済効果も大きくあり、日本に外国人が大勢来ると観光にも効果があり、なるほどオリンピックが来るということは大きな大きなプラスなのかと……。これから成功に向かって進んでいくことを願っていますが、一つだけ心配なことがあって、福島の問題はどうかコントロールできる???としても、東南海地震がかなり言われているだけにどうかそれだけは起こりませんようにと心から願っているのです。

10月 例会プログラム

日時：2013年10月15日(火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA902号室

司会：丹吾礼メン

担当：A班(生地、工藤、只野、丹吾、牧口)

1. 開会宣言・点鐘 岩田 晋 会長
 2. ワイズソング 一 同
 3. ゲスト紹介 司 会 者
 4. 聖句朗読・メッセージ 今村一之メン
 5. 食前感謝 今村一之メン
 6. 晩餐と歓談 一 同
 7. ゲストスピーチ NPO法人木野環境 丸谷一耕氏
『資源リサイクル -その光と影-』(仮題)
 8. ファンドオークション 岡野泰和メン
- *使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。
9. YMCAニュース 小路清一連絡主事
 10. インフォメーション 岩原義則書記
 11. 誕生日・結婚記念日 岩田 晋 会長
 12. ニコニコ 司 会 者
 13. YMCAの歌 一 同
 14. 閉会宣言・点鐘 岩田 晋 会長

10月の強調テーマ 〈BF〉

BFは、全ワイズメンバーの参加によって集められる資金です。使用済み切手を収集することで世界のワイズを感じましょう!

長壽和子ファンド事業主任(岡山)

例会報告

小森 三省

9月

役員会報告

岩原 義則

9月はメネット月間。それに因んで例会スピーチは「オモニハッキョ」に関するお話でした。ゲスト・ビジター併せて13名の出席があり、活気に満ちた例会となりました。司会は北村メネット。聖書朗読は坂本メネットが選んだものを水口メンが代読。今回のゲストスピーカーは生野オモニハッキョのボランティアスタッフとして活躍中の文岩優子氏。講演テーマは「ことばを拾う -オモニハッキョの風景-」。韓国・朝鮮語で「オモニ」は「お母さん」、「ハッキョ」は「学校」です。様々な事情で教育を受ける機会を持つことが出来なかった在日のオモニたちのために1977年7月に開かれた「日本語の読み書き」を学ぶ場です。35周年記念冊子を見ると内容は大変きれいな文字が書かれ、感動します。ゲストスピーカーがスタッフとして関わることになったエピソードには思わずホロリでした。生徒さんの90%以上が済州島出身とのこと。行政から何の援助もなく、100%ボランティアにより運営されているとのこと。ボランティアスタッフとオモニたちに拍手です。土佐堀クラブとIBC交流をしている済州三多クラブの人たちに、何かの機会にオモニハッキョのことを話そうと思います。興奮覚めやらぬ中、土佐堀クラブ恒例のトスファンドやニコニコも順調に進み、予定時間通りに閉会点鐘となりました。文字を知ることの大切さを気付かされたスピーチでした。



ゲストスピーカー：生野オモニハッキョの文岩優子さん

いきいきフェスティバル

いきいきフェスティバルにて「障がい者アート展」展示および絵画、カレンダー、クッキーの販売を行いました。台風の中例年より入場者数が3分の1でしたが、販売も募金もたくさんの方にご協力いただきました。当日お手伝いに来ていただいた製作者「フリーダム創生」の方々も販売を行う中、フェスティバルを大いに楽しんで頂きました。(只野未来記)



日時：2013年9月24日(火) 18:30~21:00

場所：奥田事務所

出席者：岩田会長、生地、岩原、奥田、小島、北村、小森、工藤、小路、只野、丹吾、永井、灰谷、牧口、水口

報告事項

1. 9月例会

[9月17日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号]
担当：C班(岡野、北村、小坂井、小森、林、水口)
出席者：メンバー17名、メネット3名、ゲスト10名、
ビジター3名、メーキャップ1名、出席率18/20=90.0%
内容：演題『ことばを拾う -オモニハッキョの風景-』
文岩優子氏(生野オモニハッキョ ボランティアスタッフ)
ニコニコ：7,420円・トスファンド：5,100円/32,300円

2. チャリティラン第2回実行委員会

[8月28日(水) 19:00~20:30 大阪YMCA会館302号]
出席者：岩田、奥田、工藤

3. 大住農園作業、EMC活動勉強会・自己クラブ診断

[8月31日(土) 大住農園、奥田事務所]
10時~14時 土壌改良、畝作り、馬鈴薯播種作業
15時~18時 EMC活動勉強会・自己クラブ診断 出席者：
生地、岩田、奥田、奥田、工藤、小森、丹吾、只野

4. 京都部部会(同日メネット会も開催) ※総出席者数460名

[9月1日(日) 12:00~20:00 ホテルグランヴィア京都]
出席者：岩田、岡野、奥田、北村、工藤、小森

5. 阪和部部会 ※出席者総数115名

[9月14日(土) 11:00~15:30 紀泉わいわい村]
出席者：岩田、奥田、工藤

6. 中西部部会(同日メネット会も開催) ※総出席者数135名

[9月15日(日) 12:30~18:00 茨木市役所9階]
出席者：岩田、生地、岡野、奥田、奥田、北村、北村、
工藤、小森、只野、丹吾、永井、灰谷、林

7. いきいきフェスティバル(いきいきエッジングセンター)

[9月14日(土) 16日(月・祝) 10:00~16:00]
出席者：岩田、奥田、小島、北村、工藤、小森、只野
8. 大住農園作業 [9月22日(日) 10:00~14:00 大住農園]
除草作業、植付け(大根、蕪、ハーブ数種)
出席者：岩田、奥田、奥田、小島、小森、工藤、只野

協議事項

1. 10月例会

[10月15日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号]
担当：A班(生地、工藤、只野、丹吾、牧口)
内容：演題『資源リサイクル -その光と影-』(仮題)
ゲストスピーカー：NPO法人 木野環境 丸谷一耕氏

2. 10月第二例会(役員会、ブリーテン委員会)

[10月22日(火) 18:30~21:00 奥田事務所]

3. 土佐堀クラブ各事業委員会の活動目標

4. 65周年記念事業の進め方 [生地委員長]

11月9日12:00~全員出席の会議を大阪YMCAにて開催

5. EMC活動 [工藤委員長]

・入会候補者のリストアップ ・例会への誘い
・EMC勉強会実施計画(土佐堀クラブ自己診断等)

6. 大住農園作業計画 [小森農園長]

目標「植付と収穫の拡大。二毛作から三毛作へ」
・作業日程：当番表に基づき、責任を持って作業実施
・作業内容を記録(写真等)に残し、必ずブリーテンへ寄稿。

7. 中西部EMCシンポジウム

[11月9日(土) 16:00~18:00 場所未定]
趣旨：EMCの強力推進、新入会員同士の連携

8. 第19回大阪YMCAチャリティラン

[10月14日(月・祝) 9:00~13:00 大阪城公園]
土佐堀クラブメンバーは8時現地集合

[International & Asia Area]

第二回韓国地域大会

韓国地域が発足して二回目の地域大会が2013年9月6日から7日に大邱で盛大に開催されました。韓国各地から総勢500名近い参加があり、アジア地域を代表して岡野泰和アジア地域会長が出席しました。韓国地域は現在七つの区があり、クラブ数、メンバー数ともに増加しています。大会では韓国の著名人を招きワイズの親善大使に任命するなど韓国地域のパワーを感じました。医療奉仕活動などアジア地域との協働を進め、両地域で益々ワイズ運動が発展するよう互いに誓い合いました。(岡野泰和記)



写真上：金韓国地域会長のご挨拶
写真右：金韓国地域会長(右)と
岡野アジア地域会長(左)

シリーズ「私と海外」③ (会員リレーエッセイ)

「海の向こうの第二のふるさと」

岩田 晋

「海外」「外国」はおおよそ自分には関係のないものだと思っていました。でも、興味はありましたよ。学生時代は仏教美術を研究するサークルに所属していたため、いつか、その源流を探りたいという強い思いがありました。となれば、インド・中国・韓国ですが、それは所詮夢にしか過ぎないと半ばあきらめの気持ちもありました。一方、大学では第二外国語を四年間履修しなければならない規則があり、これが外国語に目を覚まさせてくれる一度目の契機でした。第二外国語はフランス語でした。パリのルーブル美術館には仏教美術の逸品が数多く所蔵されているという話を聞いて、それなら、学んだ外国語を活かすチャンスもあると考え、新入社員の時から二年間、御茶ノ水のアテネフランスへ通いつつパリのルーブル博物館へ行くことを夢見ていたのです。そして名古屋転勤。迷わずフランス語学校を選びました。続いて大阪転勤。語学学校を探しているうちに、韓国との出会いがあったのです。奈良国立博物館で開かれた、仏教美術の源流展を見て大いに触発され、五月の連休を利用して慶州を訪れることにしました。せっかく「外国」へ行くのですから、挨拶程度は現地の言葉で、と考えたものの、大型書店へ行っても、その当時は韓国語関係の書籍は全く見当たりませんでした。今とは違って「韓国語」は極めてマイナーな外国語だったのです。尋ね尋ねて、やっとの思いで生野区の書店で見つけた教材と辞書を手し、挨拶の言葉を四語だけ、カタカナで覚えて韓国を訪ねることにしました。1977年のことです。当時は韓国入国に際してはビザが必要なことは言うまでもなく、さらに事前に予防接種を受けておかなければならず、有給休暇をとって領事館と大阪港にある検疫所へ行きました。そして、何かの役に立つかも知れないと思ってバッグに辞書を入れて大阪空港から出発しました。金海空港の税関では、同行した大学時代の友人は何の問題もなく、すんなりと入国出来ましたが、私は「問題あり」で足止めです。別室に移動し、色々な調査を受けることになりました。この事件の顛末については別の機会に譲ることになりますが、この時、自分が如何に隣国のことを知らないかを強く思い知らされました。目的地の慶州では日本語の流暢なタクシー運転手さんのお蔭で所期の目的を達すること出来ました。別れ際に、私が数日前に覚えてばかりの韓国語でお礼を言うと、運転手さんは非常に喜んで笑み満点でした。

この時が、外国語に目覚めた二度目の契機となり、あれほどにまで心酔していたフランス語に別れを告げて本格的に韓国語を学ぶようになったのです。

「その変貌ぶりは異常であった」と今でも家族の語り草になっています。その国を理解するためには言葉を知り、歴史を知らなければならぬと考え、頻りに韓国へ足を運ぶようになりました。ほぼ、三ヶ月に一度の割合で連休は勿論、有給休暇も利用しながら韓国踏査を続けましたが、色々なところで様々な出会いがありました。この出会いは今も生きています。会社を定年退職した翌年の2005年には単身で韓国へ渡り、ソウルの高麗大学韓国史学科に入学して四年間、下宿生活を体験しました。六十を過ぎてから、親子以上に年齢差のある韓国人学生と机を並べて勉強すること、下宿生活をするのがどんなものであったかを言葉でうまく表現することは出来ませんが、想像を絶するものがあつたのは事実です。初めのうちは驚きと感嘆の連続でした。しかし、旅行者として幾度訪ねても知ることが出来なかったことで住んでみて初めて知ったことも多々あります。日本語のない異文化の中で暮らすということ。似ているようで異なり、異なっているようで似ている文化・考え方に接して多くの貴重な経験をしました。さらに韓国各地のワイズと知り合うことが出来ました。これらは何ものにも替え難い大きな財産であると考えています。今も従来とほぼ同じペースで韓国へ足を運んでいます。住み慣れた街・下宿・学校、さらに頻りに訪れたソウルYMCA会館を目にすると、懐かしさと同時に深い安堵感を覚えます。今や第二のふるさとになったのでしょうか。振り返ってみれば、実際のふるさとへ帰るよりも数多く足を運んでいるのですから、そう感じるのかも知れません。現在はビザも要らず、気軽に行ける韓国ですが、パスポートを持って出入国審査を受けなければならないという点からすれば、やはり「外国」なのでしょうね。こんなことを書きながら心はもう第二のふるさとへ飛んでいます。



韓国史学科の研究旅行 2006年5月



天安の山中で拓本を2008年8月

中西部会参加報告

大阪、大阪土佐堀、大阪千里、大阪高槻、大阪センテナール、大阪西、大阪茨木、大阪セントラル、大阪なかのしまの9クラブが所属する西日本区中西部の第17回中西部会が2013年9月15日(日)15:00から茨木市役所南館9階で開催され、出席者は135名でした。

第1部は開会点鐘、ワイズソング斉唱、聖書朗読と祈禱、来賓(木本保平茨木市長、末岡祥弘大阪YMCA総主事、高瀬稔彦西日本区理事)の祝辞、塚理中西部部長の挨拶の後、ロールバックマラリア(蚊帳に防虫剤を塗布してマラリアを防止する支援事業)等のアピールがされました。第2部では、バイオリン発祥の地とされるイタリアのクレモナで12年修行されたバイオリン造りの職人・岩井孝夫氏の講演とバイオリニスト馬淵清香さんによるバッハの「フーガ」等の演奏がありました。第3部では、食前感謝と乾杯のあと晩餐会が行われ、YMCAの歌斉唱で無事終了しました。(林真矢記)



中西部合同メネット会参加者集合写真

第17回 中西部部会

ワイズの価値 直そう ホスト 大阪茨木クラブ



来賓の高瀬稔彦西日本区理事からのご祝辞



塚理中西部部長のご挨拶

YMCAニュース

■大阪YMCA第19回チャリティラン2013

日時：10月14日(祝・月) 雨天決行
9:00開会式 ~ 12:30表彰式・閉会式
場所：大阪城公園 極楽橋北側広場・京橋口
競技：順位制、宣言タイム制、オープン制
大会運営ボランティアにご協力をお願いします。

■第246回大阪YMCA早天祈祷会

日時：10月18日(金) 7:30~ 8:30
場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
証し：中村 茂高さん
(大阪センテナールワイズメンズクラブ会員)

10月例会スピーカー紹介

NPO法人「木野環境」代表理事、丸谷一耕さん。
木野環境は、持続可能な社会を目指して、主として以下の3つの事業分野を柱に活動するNPO法人です。

1. ISO4001、エコアクション21をはじめとした環境マネジメントシステムの構築支援
2. 企業・自治体の環境活動のための調査研究事業
3. 持続可能な社会のモデルを模索するための市民活動

▽ 10月の予定

| | |
|------------------------|---------------|
| 14日(月祝)チャリティーラン(9:00~) | 大阪城公園 |
| 15日(火)クラブ例会(18:30~) | 土佐堀 YMCA902号室 |
| 22日(火)第二例会・役員会(18:30~) | 奥田事務所 |
| 22日(火)ブリテン委員会(19:30~) | 奥田事務所 |

▽ 11月の予定

| | |
|------------------------|---------------|
| 19日(火)クラブ例会(18:30~) | 土佐堀 YMCA902号室 |
| 26日(火)第二例会・役員会(18:30~) | 奥田事務所 |
| 26日(火)ブリテン委員会(19:30~) | 奥田事務所 |

▽ 10月のお誕生日

| | |
|-----------|-----------|
| 22日 牧口 麻衣 | 25日 岡野 瑞恵 |
| 31日 生地 義治 | |

▽ 10月の結婚記念日

7日 今村 一之・良子

<今月の題字写真> ジニア(百日草) 初夏から晩秋にかけて長く咲き続けるので和名を百日草と呼びます。なんとなくダリアにも似ています。(撮影：奥田時夫)

| 9月例会出席者数 | | 9月例会出席率 | | B | F | ニコニコ | | TOS ファンド | |
|----------|-----|----------|-------|------|-----|------|---------|----------|------------|
| メンバー | 17名 | 会員例会出席者 | 17名 | 切手 | 0pt | 9月分 | 7,420円 | 9月分 | 5,100円 |
| メネット | 3名 | メーカーキャップ | 1名 | 現金 | 0pt | | | 今期累計 | 32,300円 |
| コメット | 0名 | 合計 | 18名 | | | | | | |
| ビジター | 3名 | 現会員数 | 22名 | | | | | | |
| ゲスト | 10名 | 出席率対象数 | 20名 | | | | | | |
| 出席者合計 | 33名 | 出席率 | 90.0% | 今期合計 | 0pt | 今期合計 | 32,420円 | 残高合計 | 1,251,844円 |